

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

平成 30 年 4 月発行 98-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

パンフで「おてだま」の魅力PR

東京・おてだまがカラー版を発行

東京・おてだま(小泉珠子会長)は、このほど、支部のパンフレット(A4判カラー印刷4頁)を作成しました。内容は、支部の紹介、活動の内容、お手玉の歴史、楽しい遊び方、そしてお手玉づくりのサポーターの募集にも触れています。(写真下)



表紙は赤が主体で、「知っているけど遊んだことのないあなたへ」「いまこそお手玉です！」と呼びかけています。

2頁目は、東京・おてだまの活動のねらい。お手玉の文化は、知恵と心の伝承であること。投げて、受ける――単純な動作は遊びの幅を広げ、バリエーションが豊富など。お手玉の魅力を紹介しています。さらに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを通じて、ぜひとも“おてだまの世界”を世界の人に知ってもらおう…と述べられています。

また、老人ホーム訪問など、支部の具体的な活動を、紹介しています。

3頁目は、お手玉の歴史と遊び方の紹介。紀元前5世紀にリディアで誕生し、ギリシャを経てヨーロッパ各国へ、シルクロードを経てアジアへと伝播してきたと紹介しています。

遊び方では、片手2個遊び、片手3個遊び、両手2個遊び、両手3個ジャグリング、両手2個遊び、両手3個まわし遊びが、イラストで紹介されています。

4頁目は、楽しいですよ!!「ぜひおてだまサポーターになりましょう」と呼びかけ、『東京・おてだま』は、おてだまの魅力をお伝えする会です…と、呼びかけています。

私たちはイベントを開催するだけでなく、施設を訪問したり、また日々、技術を磨いています。そして会で使用しているおてだまはすべて手作り。このお手玉づくりも会のたいせつな仕事です…と紹介しています。

おてだまサポーター、募集しています。

「東京・おてだま」のおてだまは、赤・青・黄・黒・緑のストライプに『日本のお手玉の会』のキャラクター『たまちゃん』が入ったオリジナルデザインです。生地は裁断から縫製にいたるすべてが、会員の手作りです。(この「おてだま」のデザインは「意匠登録 第1562969号」を取得)

【お問合せ】 ☎ 03-6411-0855 & ☎ 090-1544-2748 (小泉)